

大相模調節池水辺活用調整協議会 第11回協議会 会議録（要旨）

1 日時

令和6年（2024年）10月31日（木）午後4時から午後4時45分まで

2 会場

水辺のまちづくり館 大会議室

3 出席者

レイクタウン北自治会、特定非営利活動法人セイラビリティ越谷、
一般社団法人越谷市観光協会、越谷商工会議所、レイクアンドピース株式会社、
埼玉県河川環境課、埼玉県越谷県土整備事務所、越谷市公園緑地課、
越谷市経済振興課（事務局）

4 内容

■議事

副会長（会長代理）、越谷市経済振興課のあいさつの後、議事に入った。

- （1）水辺deベンチャーチャレンジ事業の内容について
- （2）整備について

<主な意見等>

事務局
（越谷市経済振興課）
ほか

事務局から施設使用契約に関する経緯（10月18日契約締結）
について、イオンモール株式会社及びレイクアンドピース株式会
社から事業内容・建物等の整備について、埼玉県県土整備事務所から
Cゾーンデッキ整備について、それぞれ説明があった。

委員
（セイラビリティ越谷）

【主な意見・質疑】

- ・これまでの協議で、Bゾーンの浮桟橋は同じ場所に固定されるも
のではないという認識。全体で見たときにもっと良い配置にする
こともできる。Cゾーンも含め、地域の声をもっと聴きながら、
全体的なバランス、デザインへの配慮をしてもらいたい。

委員
（埼玉県河川環境課）

- ・浮桟橋については、構造上は移動することもできる。実際に運用
してみて、安全性なども含め関係者と協議しながら、どのような

委員 (セイラビリティ越谷) 委員 (越谷市観光協会) 委員 (レイクアンドピース株式会社) 委員 (セイラビリティ越谷)	使い方がベストか模索していきたい。 ・ Cゾーンの整備に関しては、デザインの面や進め方など反省点もあるが、思いとしては地域の皆さんに喜んでいただけるような施設を目指しているのでその点をご理解いただきたい。 ・ 事業に対する考え方や根拠をもっとオープンにして、良い意見をたくさん取り入れて進めてもらいたい。 ・ Bゾーン浮棧橋にコンテナを設置する想定があるのか。 ・ 現在はH o b i e 事業のために浮棧橋付近にテントを設置し、受付などを行っているが、営業日ごとに設置と撤去を繰り返すのがかなりの負担となっている。備品へのいたずらなどの対策も含め、コンテナを設置することが可能であれば、したいと思っている。今は可能かどうかについて県や市と協議中であり、設置することが確定しているわけではない。 ・ 20年という長期的な事業となるのであれば、樹木の移設については先々にどのような景観となるかよく考えて実施してほしい。
■その他 特になし ○事務局から ・ 次回会議については、事業の進捗に応じて実施することとした。	